Public Engagement Expert学習コース

- Bコース選択科目　講義紹介　–

Bコース講義科目(例）オンデマンド開催

講義回	#番号	講義内容	時間帯（土曜）	備考
必修科目１	必1a	課題の洗い出し1：講義とグループワークでの課題整理	14:00-15:30	※ 受講に際しては ・必修科目１で事前アンケートによる課題整理を行い、 ・続いて選択科目を受講した後に、 ・必修科目２で発表とディスカッションを行います。 ※※ この他にも学びたいスキルや応用知識、行動・姿勢について、ご要望に応じて選択科目を追加開発しますので、事前にJi4pe事務局までご相談ください。
	必1b	課題の洗い出し2：発表と課題解析	15:30-17:00	
選択科目１	選1a	事業計画について1：組織として活動するために大切なこと	14:00-15:30	
	選1b	事業計画について2：プロジェクトマネジメントについて	15:30-17:00	
選択科目２	選2a	ビジネス・スキル	14:00-15:30	
	選2b	ガバナンス	15:30-17:00	
選択科目３	選3a	組織的活動について１：各種団体の立ち上げプロセス	14:00-15:30	
	選3b	組織的活動について２：社会化事例から組織のあり方や運営について	15:30-17:00	
選択科目４	選4a	円滑な意思疎通のためのコミュニケーション術	14:00-15:30	
	選4b	リーダーシップに繋げるコミュニケーション	15:30-17:00	
選択科目５	選5a	調査の進め方・データの使い方	14:00-15:30	
	選5b	伝え方のスキル	15:30-17:00	
選択科目６	選6a	活動資金について：運営事業計画・人材育成に必要な助成を考える	14:00-15:30	
	選6b	啓発活動について：助成事例に学ぶ社会的啓発活動と支援	16:00-17:30	
必修科目２	必２	フィナーレ：受講者による発表会と講評	14:00-17:00	

講義番号	必1a/必1b　＜14:00 – 17:00＞
タイトル	課題の洗い出し
概要	各受講者への事前アンケート結果を共有し、課題を客観的に評価する
Learning outcomes	• Bコースの全体構成についての理解 • 患者会活動の現状の共有 • 所属組織の課題の共有と、グループワークでのDiscussionによる客観的評価 • 発表と課題解析
備考	参加者は受講申込後に送られるアンケート調査に回答する

講義番号	選1a/選1b　　＜14:00 – 17:00＞
タイトル	選1a 事業計画について（組織として活動するために大切なこと） 選1b 事業計画について（プロジェクトマネジメントについて）
概要	プロジェクトマネジメント基本知識からポイントを噛み砕いて紹介し、人と人が集まり組織として活動する際に上手くいくためのコツや考えるポイントを考察する。その後、実際にプロジェクト活動を行う際に考えるべきコトを紹介し、議論する。
Learning outcomes	● プロジェクトマネジメントの基礎について学ぶ ● 自組織の運営・活動についてマネジメントの基本の観点から考え直す ● やってみたかったけど出来なかったことに取り組めるマインドになるためのきっかけをつかむ
備考	

講義番号	選2a/選2b　＜14:00 – 17:00＞
タイトル	中小規模組織のビジネススキルとガバナンス
概要	中小規模組織の経営に必要な基本的なビジネススキルとガバナンスのポイントを学ぶ。
Learning outcomes	組織の目的や規模に応じたビジネススキルとガバナンスの概要を理解する。 1. 組織メンバーの“たしなみ”としてのビジネススキル 2. 基本的なビジネススキルとは？ 3. ビジネススキルの磨き方 4. 組織のガバナンスとは？ 5. 組織ガバナンスの基本要素 6. ガバナンス強化のためにやるべきこと
備考	

講義番号	選3a　＜14:00 – 15:30＞
タイトル	組織的活動について１：各種団体の立ち上げプロセス
概要	患者会や市民活動団体を実際に立ち上げ、運営している講師の経験を共有いただく
Learning outcomes	● 患者会や市民活動団体の立ち上げや運営プロセスを知る ● 組織活動において必要な知識やツール、およびマインドセットを知る ● これらのプロセスを経て得られる成功や困難と感じる点を学ぶ
備考	

講義番号	選3b　＜15:30 – 17:00＞
タイトル	組織的活動について２：社会化事例から組織のあり方や運営について
概要	社会化事例（カフェで語る患者会・コミュニティ作り等）から組織的活動のあり方や運営について
Learning outcomes	● 活動を行う上でのコミュニティの立ち上げ方と運営方法を知る ● 組織活動において必要な知識やツール、およびマインドセットを知る ● これらのプロセスを経たうえでの、今後の課題について学ぶ
備考	

講義番号	選4a　＜14:00 – 15:30＞
タイトル	円滑な意思疎通のためのコミュニケーション術
概要	患者会や市民活動団体の一員として円滑な意思疎通を行うために必要な知識、ツールおよびマインドセットを知る。
Learning outcomes	● コミュニケーションとは ● High Context Societyでいかに意思を伝えるか ● Active/Mindful Listening 実践のポイント ● 会話/議論/対話、それぞれの特徴 ● コミュニケーションの意図的な設定方法
備考	

講義番号	選4b　＜15:30 – 17:00＞
タイトル	リーダーシップに繋げるコミュニケーション
概要	患者会や市民団体の活動の中で、メンバーそれぞれが得意なことを発揮してチームや社会に貢献するために、どのようなコミュニケーションを取ればいいのかを共有する
Learning outcomes	● リーダーとリーダーシップとは ● シェアード・リーダーシップの概念 ● 立場の異なる方との良好な関係性の作り方（影響力の法則） ● 心理的安全性の概念とその作り方
備考	

講義番号	選5a　＜14:00 – 15:30＞
タイトル	調査の進め方・データの使い方
概要	団体・組織の声を形にする方法として、調査の実施、および調査により得られたデータの取り扱いの基本を学ぶ
Learning outcomes	調査の一通りの流れ、ポイントを理解する。 1. 調査はどう役立つのか 2. 主な調査手法/データの種類とその違い 3. 調査の進め方 4. 価値ある調査を行うために押さえておきたいポイント
備考	

講義番号	選５b　＜15:30 – 17:00＞
タイトル	伝え方のスキル
概要	団体の活動や課題解決のために、周囲の人々との協同は必須となります。1-7aで学んできた、組織活動の方法を踏まえ、自分たちの活動や思いを相手に伝える方法について学びます
Learning outcomes	● 周囲の人々（ステークホルダー）との協同のために、考えのまとめ方や、プレゼンテーション、エレベーターピッチ、ストーリーテリングなどの伝え方のスキルを学ぶ
備考	

講義番号	選6a　＜14:00 – 15:30＞
タイトル	活動資金について
概要	運営事業計画・人材育成に必要な助成を考える
Learning outcomes	• 市民活動と助成金について、NPO・市民活動の資金源と助成金、その特徴について • 助成団体と助成プログラムの事例に学ぶ： 　• 市民社会創造ファンドについて 　• 助成プログラムの事例からその意図をくみ取る • 助成金が生きる、助成金を活かすためのポイント
備考	

講義番号	選6b　＜16:00 – 17:30＞
タイトル	啓発活動について
概要	助成事例に学ぶ社会的啓発活動と支援
Learning outcomes	助成金の選考や助成事例から、助成の社会的意義について考える 1. ファイザープログラムの概要 2. 選考について 3. 2021年度の新規助成採択状況 4. 助成事例 5. 助成採択後の団体の成長と社会的意義
備考	

講義番号	必2a/必2b　＜14:00 – 17:00＞
タイトル	受講者による発表会と講評
概要	受講開始時点で洗い出した組織としての課題に対して、その後の講義とDiscussionからの学びを活用し、課題解決に向けての今後の計画を発表して講評を受ける
Learning outcomes	• 7週にわたる講義とDiscussionを通しての学びを表現できる • 当初、課題だと認識したことに対して、今後とるべきアクションをまとめて発表し、評価を受けることで、課題を客観視することができ、より具体的な目標設定と行動計画をたてることができる
備考	関連団体からのゲストを招待し、講評に参加していただく